



特集

南山城村 … ②～③

春のおでかいに、公共交通を知らせて・乗って使ってみよう!



催し
春のイベント情報 (南山城村) …… ④

保健・福祉
伊左治医師が医療功労賞を受賞 (笠置町) ほか …… ⑤

教育
令和6年度「連合の教育」の重点 ほか …… ⑥～⑦

安心・安全／消費者生活
巡回連絡にご協力を (3町村) …… ⑧～⑨

行政
茶源郷まつり (和束町) ほか …… ⑩～⑫

まち・むら Topics
フォトコンテスト (笠置町) ほか …… ⑬

おしらせ… ⑭～⑯ ベストショット… ⑰ 図書室等… ⑱

春のおでかりに乗って使ってみよう!

今回の特集は、南山城村の地域のみなさんをはじめ、多くの人の移動手段をささえる公共交通について取り上げました。

みんな車・あんな乗り物

村タク MOBILITY



自然豊かな南山城村の風景をイメージし、一目で村タクと分かるカラフルなラッピングを施された車両。軽自動車や低床で乗り降りのしやすい車両を採用し、ご利用者のニーズに合わせて運行しています。

相模東部広域バス



笠置町・和束町・南山城村を定時定路線で毎日運行しています。バスの運行情報や走行位置、発車時刻についてはバスロケーションシステムを使えば大変便利です。



バスロケーションシステムQR

JR関西本線



加茂駅から亀山駅を繋ぎ、通勤・通学を始め多くの人々に利用されている公共交通機関です。四季折々を感じられ、春には山などに咲く桜が大変美しく風景を楽しみながら乗ることもできます。

やまなみ交通運営協議会運転手の紹介

みなさん
ご利用ください。

ここからは、JR大河原駅に事務所がある「やまなみ交通運営協議会」で村タクを運転されるみなさんを紹介します。地域の方々を中心に主に下記のみなさんが日々の安全な運転をおこなっています。



木村敏彦さん



中尾六弘さん



林 利一さん



高濱利伸さん



田中一匠さん



木村啓子さん



辰巳 均さん



上根政一さん



運行エリア

南山城村全域

南山城村内

JR木津駅周辺

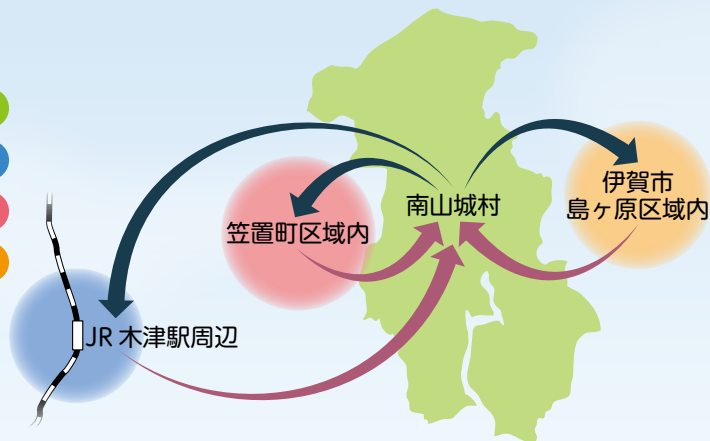
笠置町区域内

伊賀市島ヶ原区域内

運行曜日 月曜日～金曜日（平日）

運行時間 午前6時30分～午後7時の間

予約受付時間 午前9時～午後5時の間



村タクの使い方「4コマまんが」

下記は一例です。詳しくは下記のやまなみ交通予約センターまで。

① 明日電車に乗って〇〇までおでかけしたいな。

でも、明日はいつも駅まで送ってくれる家族が用事があるから送れないって、どうしよう。

② そうだ、「村タク」を試してみよう！ さっそく予約センターへ電話して・・・

③ ●●です。明日の●時の電車に乗りたいのだけど。

●駅から●時発の電車ですね。ご自宅から●駅までのご利用でよろしいでしょうか。

それでは、ご自宅の場所を教えてくださいませんか。

ありがとうございます。では、明日●時にご自宅へお迎えに参ります。よろしくお願いします。

南山城村●●です。

さあ、でかけよう。

自宅の前まで迎えに来てくれるって！

④ 自宅前で乗車、そのまま駅へ。

自宅

最寄りの駅

村タク (やまなみ交通) 運賃表

系 統	運賃額	備 考
村内移動 (南山城村内 全域)	300円/1人	※1 小学生～高校生は村施策による村民利用設定あり(下部参照)
村外移動 (南山城村 → JR木津駅周辺) (JR木津駅周辺 → 南山城村)	3,000円/1台	※2 村施策による村民利用設定あり(下部参照)
村外移動 (南山城村 → 笠置町内) (笠置町内 → 南山城村)	500円/1人	
村外移動 (南山城村 → 島ヶ原地区内) (島ヶ原地区内 → 南山城村内)		

《注意事項とお願い》

- ・運賃はすべて片道運行の利用料金となります。 ・お釣りの出ないようご協力をお願いします。
 - ・村外移動の「JR木津駅周辺」のご利用は前日予約のみの対応とさせていただきます。
 - ・「JR木津駅周辺」とは、駅を中心とした半径300m付近とします。詳しくは、予約センター職員へお尋ねください。
 - ・1区間の運賃となりますので、目的地以外へ立ち寄る際は、運賃額が加算されますのでご了承ください。
- ※1 村内在住の「小学生～高校生」は、村施策により、村内移動が200円/1回でご利用いただけます。
- ※2 村内居住者に限り、村外移動(木津)利用の際は、お一人での乗車に対し村の施策により2,000円/1台でご利用いただけます。

お問合せ・ご相談は下記まで

やまなみ交通予約センター
(JR大河原駅内)

☎080・9593・4943

おかけ間違いにご注意ください

予約受付曜日 月曜日～金曜日(平日)

予約受付時間 午前9時～午後5時の間

催し

南山城村 春のイベント情報

JRやバスを
使って

道の駅「お茶の京都みなみやましろ村」 7周年祭

道の駅お茶の京都みなみやましろ村はグランドオープンから7年を迎えます。

むらちプリンや村抹茶ソフトクリームは全国ネットでも取り上げられる村の名物となり、京都の茶どころ南山城村のPRに一役買う存在になっています。

今日までたくさんの方々に応援いただいた7周年の感謝を込めて、下記の日程で周年祭をおこないます。

土日は4月7日(日)を中心に、これまで交流してきたあまちこのまの道の駅などの出店やイベント。食堂やファストフードでは周年祭限定メニューを期間限定、数量限定で販売いたします。たくさんのお越しをお待ちしております。

📅 4月6日(土)～14日(日) 午前9時～午後6時
☎ 0743・93・1392



南山城村農林産物直売所 春の桜まつり

毎年、直売所周辺に植えられた八重桜が見事に咲きほこります。また、すぐ前には木津川が流れており、岸辺までおられることも出来ますので、桜と川の風景をお楽しみ頂けます。

わらびやごみといった春の山菜をはじめ、タケノコ・原木シイタケなどの新鮮野菜や農産加工品をとりそろえてお待ちしております。

農林産物直売所の名物しい玉焼きなどの南山城村の特産品をご賞味いただきながら春のひと時をご堪能ください。

📅 4月20日(土) 午前10時～午後3時
☎ 0743・93・1000



催し



水と歴史でつながる伊賀城和(伊賀・山城南・東大和)定住自立圏

笠置町と南山城村は、三重県伊賀市・奈良県山添村と定住自立圏形成協定を締結し、医療や防災、観光などを連携して事業に取り組んでいます。



伊賀市 この春は忍者の街で楽しもう 伊賀上野NINJAフェスタ2024

忍びの里伊賀ならではの「まちなか」忍者イベント。忍者市でしか体験できない、とっておきの3日間を楽しもう。忍者衣装で協賛店舗を訪れると嬉しい特典をご用意しています。

📅 5月3日(金・祝)～5日(日・祝)
午前10時～午後4時

📍 伊賀上野城下町一帯

📞 伊賀上野NINJAフェスタ実行委員会事務局
(伊賀市観光戦略課) ☎ 0595・22・9670



NINJAフェスタ
HP

山添村 神野山フェス2024

今年も神野山フェスをおこないます。

ひつじのショーや毛刈りショー、木工・羊毛体験、地域の特産品や地元食材を使ったお弁当販売などご家族で楽しめるイベントが盛りだくさんです。ぜひみなさんお誘いあわせのうえ、山添村の神野山へお越しください。

📅 5月3日(金・祝)～6日(月・祝)
午前10時～午後4時

📍 フォレストパーク神野山(山添村伏拝)

📞 神野山観光協会 ☎ 0743・87・0285



神野山観光協会
HP





相楽休日応急診療所の診療体制

当日電話予約制です

受付時間	午前8時30分～午後0時30分
診療時間	午前9時～

症状によって診察できない場合は京都山城総合医療センターを紹介する場合があります。また、電話が大変混み合いますが、必ず電話により予約してください。

相楽休日応急診療所(相楽会館内)
☎0774・73・9988

5月の診療科目は次のとおりです。
(急に変更になる場合があります。)

月	日	診療科目
5月	3日(金・祝)	内科
	4日(土・祝)	内科
	5日(日・祝)	内科
	6日(月・振替休日)	内科
	12日(日)	内科・小児科
	19日(日)	内科
	26日(日)	内科・小児科

※4月分については広報れんげい3月号をご覧ください。



民生委員・児童委員の交代 (南山城村)

田山地区の久保勝委員に代わり、4月1日から石橋常男委員が新たに民生委員・児童委員となりました。



石橋常男委員

税住民福祉課
☎0743・93・0103

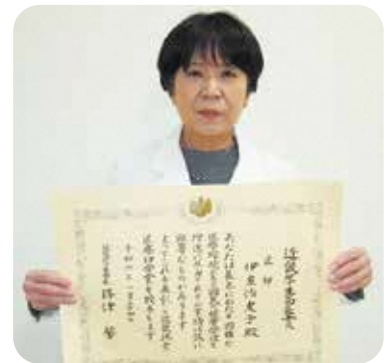
伊左治医師が医療功労賞を受賞(笠置町)

1月24日(水)近畿厚生局大阪合同庁舎において、伊左治友子医師(医療法人伊左治医院理事長)が『第52回医療功労賞近畿厚生局長賞』を受賞されました。

医療功労賞は、昭和47年に読売新聞社が創設したもの(厚生労働省、日本テレビ放送網後援)で、山間部や離島、過疎地など厳しい環境のもとで長年、地域に密着した活動を続けてこられた医療・福祉関係者を顕彰するために、毎年受賞者が選ばれています。

伊左治医師は、平成7年から町内唯一の医院に従事され、外来診療や訪問診療をはじめ、町の保健事業や保育所・小中学校の校医のほか、認知症サポート医、介護保険・障害区分の認定審査会委員など、町の医療・保健・福祉施策にご尽力いただいています。

このたびは、誠におめでとうございます。今後もますますのご活躍を祈念いたします。



伊左治友子医師

シリーズ 相楽医師会 健康アドバイス

その④ 子どもの便秘 本当に便秘ですか？

「4日」一度しか便が出ません」
は便秘ではありません。排便が週に2回以下で、排便には痛みを伴い、硬い便が出て、お腹の中にたくさんのお便がたまっている、が便秘です。

便が硬くて出にくい↓やっとならば便秘は硬くて大きくて痛い↓排便は苦痛でウンチをがまんする↓さらにウンチがたまり、本格的な便秘になります。この便秘ですが、10人に1人におこります。

便秘と間違えやすいものに、生理的排便頻度減少と乳児排便困難症があります。

生理的排便頻度減少は、生後2〜3か月の赤ちゃんに多く、母乳栄養児では5日、人工栄養児では2日以上出ないこともあります。きちんと体重が増えていて、出た便が硬くなければ、まず心配はいりません。3〜4か月たつと何もしなくても毎日の排便に戻ります。



乳児排便困難症を、便秘と間違えられる事もあります。生後9ヶ月未満の児が、10分以上いきんでも便が出ない、あるいは出たとしても軟便で、特別な病気がないものが乳児排便困難症です。排便の仕方が下手なだけで、3〜4週間自然に改善します。

しかし病気がないか、一度はかかりつけ医に相談してください。必要なら、排便日誌をつけて下さい。

綿棒浣腸は、しないで下さい。綿棒浣腸は大きな問題のある刺激とは思えませんが、排便回数が減った時にしないでください。綿棒浣腸を、赤ちゃんは苦痛と感じている可能性があり、この繰り返し条件反射となり、肛門刺激がないと排便できなくなる癖をつける可能性があるので。

便秘のホームケアに、水分摂取、食物繊維摂取、ヨーグルト摂取などがありますが、水分とヨーグルトの有効性は証明されていないし、食物繊維の有効性は証明されていますが大量摂取が必要で実際には実施困難な状況です。

便秘の治療についても機会があれば説明しますが、まずはかかりつけの医師に相談して下さい。

ふるかわ医院

古川 裕



<令和6年度「連合の教育」の重点>

連合の教育、16年目の挑戦

～連合の教育のイノベーションを次の段階へ～

教育

Education



昨年度に連合の教育の重点を大幅に見直し
ました。本年度は、連合16年目を迎えるにあ
たり、連合教育の基本理念の下、基本方針を
具現化し、確実に遂行していきます。

連合の教育の理念は、個人の尊厳を尊重し、
真理と平和を希求すること、激変する社会に
あって、主体的に行動し、たくましく生き抜
く力を育成すること、積極的に自然・人・社
会とつながり、ふるさとを愛し貢献する教育
です。

この理念を達成するための方針として、

- ① 連合ならではの教育を進めること
- ② 人権尊重を柱として仲間とともに地域に貢
献する人づくりを進めること
- ③ 幼少期からの継続した見守りと義務教育終
了を見据えた一貫した教育を進めること
- ④ 一人ひとりを大切に、個を伸ばす教育を
進めること

の4点をあげています。これらの方針は、連
合という他にはない組織の優位性を最大限に
生かすことです。他にはない優位性こそが、
連合ならではの強みです。

連合ならではの強みは、保護者・地域住民の
連合による教育の期待に応えるべく進めるも
ので、人権尊重を柱にし、仲間とともにふる
さとを愛し、ふるさとに貢献できる人づくり
です。連合の強みは、少人数による幼少期か
らのつながりを基に一貫した教育ができるこ

「子どもに付けたい力は、 大人社会で必要な力」

①主体的に学び考える力

→変化の激しい社会を前向きに生きる

②多様な人とつながる力

→違いは豊かさ、つながりは幸せ

③新たな価値を生み出す力

→幸福な人生、未来社会の創造

とです。連合の各校は、子どもの個性を尊重
し、誰一人取り残すことなく個性や能力を最
大限に伸ばす教育を目指します。

そのためには、全ての子どもに愛をもって、
包み込む教育により自己肯定感を高めていく、
日々の教育活動を構築していきます。これに
当たり、管内すべての学校が見通しをもって



具体的な取り組みを進めていくことが必要と
なりますが、そのための具体的視点としては、

- ① 小規模校の特性を活かした「連合ならで
は」の教育
- ② 3小・2中が協働して共に伸び行く連合
の教育
- ③ 連合の強みを活かし、保育園・学校・家
庭・地域がつながる教育
- ④ すべての人が豊かに学び自己実現できる
教育の推進

の4点をあげています。

小規模校の特性を活かす教育として、日々
の授業にアクティブラーニングの手法を活用
した多様な学習環境を用意し、広く外との交
流も見据え、協同学習(心と力を合わせる子
ども中心の学習という意味)を意図的に計画
し、組織的に推進する教育活動を展開します。
連合の強みは、保・小の連携、小・小の連
携、小・中の連携、中・中の連携で最終的に
は、保・小・中すべてが連携し、連合が一つ
のまとまりをもった教育機関として、共に向
上していくことを目指しています。

そのために、令和6年度の連合の教育は、
社会の変化を見据え、さらなる改革(イノベ
ーション)に挑戦します。

以上、連合の教育は、多様な社会に生きる
連合の子どものために進めます。

(相模東部広域連合教育委員会)